

相馬
ゆうこの

南千住レポート

区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627

FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192



・HP→

・Twitter @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jpまちづくり、
くらしの情報
を届けます

高齢者プラン 元気応援と住み続けられる荒川区を

第9期「高齢者プラン(※)」策定のためのアンケート・実態調査が昨年8月・11月に実施され、その結果が報告されました。

高齢者のみ世帯が65% 暮らし」28.2%、「夫婦2人」36.3%など、約65%が高齢者のみ世帯です。また、85歳以上の1

南千住地域の65歳以上の方は…

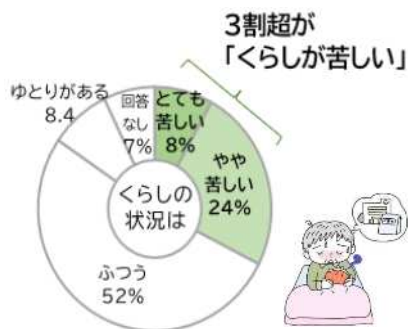
1人暮らし
28.2%夫婦2人暮らし
36.3%子どもと
同居
18.7%その他
14.8%人暮らしの
方は、男性2
4.5%、女性
は42.6%に。

くらし応援 地域交流も 70歳・80歳でも、元気な方が大半ですが、くらしは「ふつう」52%、「苦しい」32%で、できるだけ仕事をして収入を確保する実態も。

高齢者の「生きがいあり」は53.5%、「思いつかない」65歳以上の生きがい

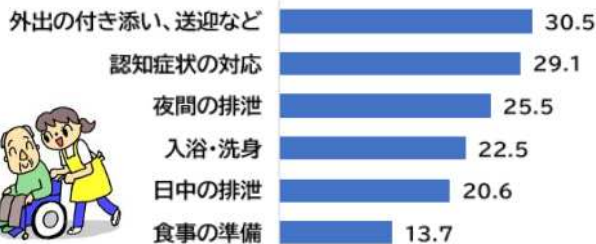
生きがいがある
53.5思いつかない
39.5無回答
739.5%でどちらかという
と男性の方が心配。経済的支援と地
域での交流や生きがい応援も大切です。

※高齢者プラン…要
介護高齢者やその家
族などの実態調査を行い、必要
な介護保険サービスと介護保険
料を算定します。現在は第8期
で、3年に1度改定され、次は
第9期(2024~26年)です。

最後まで命と
尊厳を大切に

主に介護を支えている家族や友人などが不安を感じることは、「外出・通院などの付き添い」「認知症の対応」「夜間の徘徊」「日常のお世話」などとなっています。

介護者が不安に感じること(%・上位6つ)



介護認定が「自立」になった方や、認定されても外出の付き添いや病院通院などにみなさん苦勞しています。介護保険サービスで助かっていることも多いのですが、手の届いていないこともいっぱいあります。認知症で徘徊や入浴・

調査全文は
こちらから

排泄など家族の介助負担が少なくありません。1人暮らしも増え、介護施設の整備と認知症支援など、本人・家族をこまめに応援したい。最後まで住み慣れた町で住み続けられる、当たり前な生活を大切にする社会、荒川区に。

「医療費・給食・高等教育」国制度で3つの無料化を

東京都では、4月から18歳までの医療費無料化が始まりました。南千住でも診療所に訪れた高校生と保護者から「アレルギーで皮膚に症状があり検査を受けたかったけれど、1回5千円程度必要でできなかった。18歳まで医療費無料になり、ようやく受けられます」と喜びの声が。



自治体97%が 国基準では、70歳以下の医療費の自己負担は「6歳未満2割、6歳以上70歳未満3割」ですが、ほとんどの自治体が子ども医療費に独自助成を実施 独自の上乗せ助成を行っています。

全国の自治体の医療費助成は

小学校卒業まで…97.1%
中学校卒業まで…95%
高校卒業、それ以上…47.2%

東京都はこれまで、未就学児「自己負担の半額」、小学生～中学生「200円を超える部分の半額」を助成（所得制限あり）。さらに23区が上乗せし

【子どもの医療費は…】

「所得制限なしで中学生まで無料」を実施していました。今回、東京都が4月から高校生まで助成対象を拡大したことで、区も対象を拡大し、18歳までの無料化が実現しました（左図）。

	未就学	小学生	中学生	高校生等
国の基準	2割	3割		
↓	↓	↓	↓	↓
都の基準	1割	200円を超える部分の半額を助成 (年収960万円以上は対象外)		
↓	↓	↓	↓	↓
区の基準	18歳まで無料			

医療費無料化 政府は「無料化で必要のない受診が多くなり、医療費の増加につながる」と、助成を行っている自治体に対し、国民健康保険の補助金を減らす罰則措置を実施しています。これに対し、全国の医療団体や自治体が罰則廃止を求め、日本共産党も国会で追及。3月31日に政府が発表した少子化対策の「たたき台」で、ようやく罰則規定の廃止が盛り込まれましたが、そもそも国として子どもの医療費無料化に踏み出すことが求められています。



「異次元」の対策 世論調査でも教育費の軽減を 「少子化対策」には、教育費負担軽減が最優先です。国制度で学校給食の無料化、高校・大学までの教育費の負担軽減に踏み出すことを求めています。



高齢者医療負担は増加？

一方で、75歳以上の一部の医療費窓口負担は、昨年10月から1割→2割に。区内では約4,000人が負担増に。高齢者も経済的な理由で受診をためらう方が少なくありません。子どもも高齢者も、みんなが安心して医療を受けられる世の中に。



ご意見・ご質問頂きました ○公衆トイレの記事にコメントが…『「男性用小便器+和or洋」から「男性用小便器」+「多機能トイレ」では機能向上でも実質的に同じ…。むしろ、男性用小便器を廃止し、男性も個室で小用を足す前提で、「女性専用個室」+「男性含む多機能個室」の2個室が良いと思います。…外観的にもスッキリします』ご意見ありがとうございます。○「JR南千住駅改札を出てすぐ左手、南千住駅とマクドナルド・スーパー・駐輪場と挟まれた小道がとても汚くて、いつも…気持ちが落ち込みます。」JRの敷地で何回か要請しているのですが…、再度要請を。



南千住地域の認可園空き状況～5月も空きあり

認可保育園の5月入所空枠が報告されています。全区的な空枠は、0歳児61人・1歳児42人。南千住地域では、0歳児は30人、1歳児は17人の空枠があります（下表）。申込み締切・希望園の変更は4月



【南千住の保育園5月空枠】

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2丁目	第二南千住	3	4	2	5	0	3
	おひさま	1	0	0	0	0	1
4丁目	コンピブラザ	0	0	0	0	2	1
	南千住さくら	4	8	0	2	5	2
5丁目	ういず南千住駅前	0	0	0	0	0	2
	太陽の子わかば	0	0	1	-	-	-
6丁目	南千住	1	5	3	2	0	0
	スノードロップ	1	0	0	-	-	-
7丁目	南千住七丁目	0	0	8	3	10	6
	ぼけっとランド瑞光	-	0	1	0	3	3
8丁目	汐入とちのき	11	0	5	7	1	3
	にじの樹	3	0	7	9	1	13
	はなみずき	4	0	1	1	0	1
	にじの森	2	0	0	3	1	1
	汐入こども園	0	0	9	4	2	0
計		30	17	37	36	25	36

10日(月)、まだの方はお急ぎください。

【問合せ】区役所2階保育課

☎03-3802-3111（内線：3825～3827・3847）

定員戻して ゆとりある保育を 南千住地域の定員数は、昨年度と比べ0歳児103→93で10減、1歳児257→200で57減、全体では閉園もあり1,573→1,489で84減に。この間、マンション建設と児童増加への対応に、0～2歳児園や大規模園の設置とともに「認可定員」を緩和して受け入れを実施してきましたが、児童減少もあり緩和した定員を戻す園がふえています。

安全・豊かな保育へ 保育士の処遇改善を 子育て支援や待機児対策で緩和してきた保育定員を元に戻し、ゆきとどいた保育環境づくり、万一の震災時も踏まえ、身近な地域で目の届く規模の保育園・幼稚園づくりを求めてきました。また、年度途中の定員割れに運営費補助の実施、人件費比率が運営費の60%前後と低い事業者もあり、よりよい保育を確保するため区として「保育士賃金のガイドライン」などを作ることも提案しています。



「信金の支店番号が同じってどういうこと？」

ご質問頂きました。「城北信金の南千住支店の口座を給付金の支給口座に指定したところ、区からの書類には“城北信金・汐入出張所”と記載が。その後、区から『南千住支店と汐入出張所はどちらも同じ支店番号のため、登録されている口座情報に誤りはありません』との通知がきましたが、支店番号が同じなんてそんなことあるんでしょうか？」



調べてみました。銀行や信金などの「支店」に付けられている支店番号は、支店ごとに異なりますが、「出張所」は支店業務を出張して行う「支店の一部」という位置づけのため、



汐入出張所

支店番号を本体の支店と同じにする場合があります。城北信金では他にも、王子営業部と出張所3か所、町屋支店と三丁目出張所、駒込支店と滝野川出張所などで支店番号が同じとなっています。

くらしの底上げ、**もっと** 地域商店に支援を

区は物価高騰対策と区内商店のデジタル化促進に、昨年12月1～28日まで「キャッシュレスポイントキャンペーン」を実施。期間中、区内の対象店舗でキャッシュレス決済を利用した場合に20%・1人最大1万円を還元するキャンペーンでした。



キャッシュレス利用、
4割にとどまる

還元額の想定は2億円ですが、実績は約8千万円、参加店舗も目標2,500店に対し1,531店でした。この事業に区は約1,600万円

	還元額	参加店舗数
見込み	2億円	2,500店
実績	8115万4千円	1,531店

実績は40%程度に

(3/4が都補助)を投入しましたが、スマホ決済などのデジタル化は、高齢者や中小零細事業者には必ずしも使いやすいものではありません。物価の値上がりで買い控えもあり、区民の購買力を直接支援するくらしの応援が必要ではないでしょうか。

個店・商店街
への支援策を

区内の商店・事業者も「クレジットの2～3%の手数料負担は重い」「翌月末まで現金化されず資金繰りに影響を及ぼす」など、キャッシュレス導入をためらう声も少なくありません。



大型店や大手企業にはメリットがあっても、個人店ではそのメリットを活かすことが難しい現状です。事業者の営業努力は必須ですが、地域商店や商店街の元気を応援して、地域の文化や成り立ちを支えたい。

地元ならではの
取り組みに支援を

荒川区では区内商店支援を重点に大手チェーン店等はキャンペーンの対象外でした。「他区では大手ドラッグストアが含まれていた」「近隣区では、もっと還元キャンペーン率が高い」などさまざまな声も寄せられています。



ジョイフル三の輪商店街では、3月25・26日に「映画祭」を開催。去年は仲通りと連携したふれあいまつりもありました。

毎月11日には「弁天様の日」でお得な売り出しもあります。地域のつながりを大切に、みんなで応援したい。ぜひ、ご利用下さい。

4月11日(火)は 弁天様の日 大売り出し!!

近江屋 大減価 5%引き
コスモ住宅 10%引き
スパンシヨーツ 10%引き
ナガオカ 10%引き

http://www.joyfulminowa.com

〈法律・生活相談〉 4月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192